

## 令和4年産甘味資源作物及びでん粉原料用甘しょ 生産者交付金単価等が決定！！

令和4年産の甘味資源作物及びでん粉原料用甘しょの交付金単価と生産振興対策が決定しました。当JAとしては、きび甘諸振興会代表や関係機関と農林水産省に出向いて、直接、農林水産大臣に種子屋久管内の厳しい農業実態を伝え、単価引き上げの要請を行った結果、サトウキビは前年と同価格を維持し、でん粉原料用甘しょは4年連続の引上げとなりました。

### 1. 生産者交付金単価等について

#### (1) サトウキビ

①生産者交付金 (単位：円 / トン)

	令和元年産	令和2年産	令和3年産	令和4年産	対前年比
交付金	16,730	16,860	16,860	16,860	± 0

※糖度が13.1～14.3度帯の場合の交付金単価

#### (2) でん粉原料用甘しょ

①生産者交付金及び原料代 (単位：円 / トン) (俵 / 37.5kg)

	令和元年産	令和2年産	令和3年産	令和4年産	対前年比
交付金	26,610	26,890	27,660	28,980	1,320
原料代	9,695	9,717	10,143	10,626	483
合計	36,305	36,607	37,803	39,606	1,803
俵換算	1,361	1,372	1,417	1,484	67

※基腐病対策に要する資材等のかかり増し経費を含む

### 2. 生産振興対策について

#### (1) サトウキビ

- ①土づくりや優良品種・適正な作型への転換等の取り組み、生産基盤の整備、機械化一貫体系を前提とした担い手・作業受託組織等の育成・強化等、産地の生産性向上の取り組みを支援。
- ②自然災害からの生産回復等を支援するためのセーフティネットとして、「さとうきび増産基金」の予算を引き続き確保。

#### (2) でん粉原料用甘しょ

- ①多収新品種（こないしん）への転換や生分解性マルチの導入、省力化や作業受委託の拡大を図るための農業機械の導入等、産地の生産性向上の取り組みを支援。
- ②サツマイモ基腐病への対策として、被害地域の実態等を踏まえ、かんしょ生産を継続的に行えるよう、次期作への被害を最小限とするための交換耕作や健全な苗・種いも供給能力の強化、防除効果が見込まれる技術の実証のための取り組みを支援するとともに、排水対策・土層改良等の基盤整備を支援。

